

## 第 65 回ウォーキングのご報告

10月14日（日）東海地方の母なる川、木曾川、長良川、揖斐川を渡り、愛西市の佐屋から桑名市の多度に至るウォーキングに出かけました。

当日参加の8名で名鉄佐屋駅を10時20分に出発。県道125号線を西に向かいました。交通量が多いが、歩道は広く談笑しながら歩を進めることが出来ました。



名鉄佐屋駅に集合



農道をゆつたりと歩く

途中から農道に入り、秋の実りを実感しながら進み、鵜戸川に至り、今度は水郷の風情を楽しみながら南下し、道の駅「立田ふれあいの里」に到着、ここの産直コーナーには新鮮な野菜、苗木や草花、レンコンの加工品などが売られおり大変にぎわっていました。



鵜戸川沿いに南下



立田ふれあいの里で休憩

「ふれあいの里」を出ると、道は西に真っ直ぐ伸びており、遠くに木曾三川公園の展望タワーが養老山脈を背景に見えてきました。木曾川にかかる立田大橋、長良川にかかる長良川大橋を、大河の流れ、広々としたあたりの風景を楽しみながら30分ほどかけて渡り、木曾三川公園入口に着きました。



木曾川の手前で振り返る



公園の展望タワーが見える

江戸時代宝暦年間の困難を極めた治水工事にあつた薩摩藩士を祀る治水神社に参拝、集合写真を撮り、千本松原を近くで眺めてから公園に入り、昼食をとりました。



治水神社の前で記念撮影



松林に囲まれた治水神社



公園内の木陰で昼食をとる

公園には大勢の家族連れ、愛犬家で賑わっていました。園内に建てられた「輪中の家」を見学し、咲き乱れる花々を眺めながら散策しました。



「輪中の家」に向かい公園内を散策



咲き誇る草花を観賞

公園に1時間ほど滞在してから、揖斐川にかかる油島大橋を渡り、近鉄多度駅に向かいました。彼方に多度大社の白い大鳥居を見ながら歩を進め、辺り一面田んぼで田園ムード一杯の道を30分程歩き、多度の町並みに至り、14時15分全員元気に近鉄多度駅に到着しました。



揖斐川にかかる油島大橋



田園ムード一杯の農道を歩く



近鉄多度駅に到着

佐屋から木曾川までの愛知県、長良川を越えて木曾三川公園は岐阜県、揖斐川を渡れば三重県と東海三県を渡り歩く、のどかで魅力的なウォーキングでした。